



対馬市 SDGs 第1回 市民ワークショップ まとめ

2021年
7月14日
19:00～
21:00



第1回「しまを持続可能なしまとするために」

<プログラム>

19:00～ 開会・あいさつ

19:05～ 全体構成の説明

19:30～ 個別グループセッション

- ・自己紹介
- ・対馬の持続可能なしまづくり

20:45～ ラップアップセッション

- ・グループ発表

20:55～ 閉会・あいさつ

2021年7月14日(水)19時より、第1回対馬市SDGs市民ワークショップがオンラインにて開催されました。対馬在住の方や福岡等市外の方など30名の参加により話し合われました。

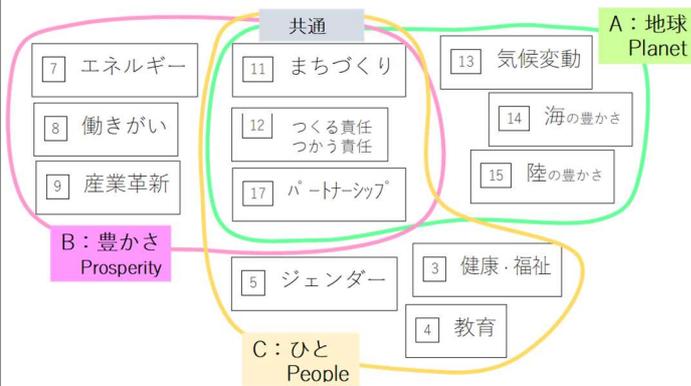
まずは、市役所から開催目的や目標、SDGsについての説明があり、その後、地区別に3つのグループに分かれました。グループでは、自己紹介で「対馬の自慢するところ」を紹介し合ったところで、メインテーマ「対馬を持続可能なしまとするために重要と思うSDGsのゴール」について一人3項目書き出し、それぞれ発表していきました。

対馬を持続可能なしまとするために

発表の結果、17のゴールのうち12のゴールが抽出されました。そのゴールを選択した理由をまとめると、右図のように「A地球Planet」「B豊かさProsperity」「CひとPeople」に分けられ、それぞれのゴールとともに共通ゴールとして11まちづくり、12つくる責任つかう責任、17パートナーシップが話されました。

詳細は、以下の通りです。

【発表された重要と思われるゴール】



| A:地球 Planet | B:豊かさ Prosperity | C:ひと People | 共通 |
|--|--|---|---|
| <p>【13 気候変動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台風ルート、渡り鳥の時期、虫が出る時期が変わった。 <p>【14 海】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海は対馬の象徴。豊かだった海を取り戻す！癒しのホッと空間を守る！ ・海と陸の豊かさは繋がっている、真っ先に対策すべき。 ・漂着ゴミを回収し、それを有価物としてリサイクルする。 ・生活排水の処理をすべき。またエコな洗剤を使用する等島民がエコ意識を持つ。 <p>【15 陸】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山が害獣に荒らされて、山の栄養分が海にとどかず、海の豊かさに影響している。 ・悠久の自然を謳いながら山肌が見え、開発が進んでいる。 ・自然環境の悪化で生物にも影響している。 ・山の所有者、管理者がわからない。 ・ポイ捨て、不法投棄が多い。(住民のマナー) | <p>【7 エネルギー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電、風力発電など対馬にあった、対馬ならではの独立したエネルギーの在り方を具体的に模索する。 ・自動車に一人一台乗っており、ガソリンの使い過ぎである。シェアリングカーや白タク緩和等を検討する。 ・エコな島を目指す。 <p>【8 働きがい・経済成長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住者や若者が仕事を興しやす、見つけやすい環境づくりが必要。 <p>【9 産業・技術革新】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水産加工品が少ない。 | <p>【3 健康・福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命を延ばす、予防が大切。 ・海洋ゴミがマイクロプラスチックになり魚介類を經由して人体に影響している。 ・高齢者や障害のある方が住みやすくする。 <p>【4 教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来をつくる子どもたちが大切。 ・子どもが減り、社会性を学ぶことが困難。学校教育だけでなく、社会教育、家庭教育も重要。 ・年齢関係なく、どの世代も学べる環境をつくる。 ・学校教育に係わる仕組みが必要。 ・マナーが悪い。 ・資源を活かす、使う加減を知るためにも教育が必要。 <p>【5 ジェンダー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会活動や施設づくり等に女性目線が足りない。 ・教育が大切。(女のくせに！と言われる) ・出産、介護等で女性のキャリアがストップする。議員数、役員数も少ない。 ・授乳室等の施設環境、U・Iターンスしやすい子育て環境、社会環境づくりが重要。 | <p>【11 まちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な問題解決のベース、SDGsの根本が住み続けられるまちづくり。 ・未来の対馬っ子に住み続けてもらえる対馬にしたい。自分たちがアクションする。 ・気候変動で大雨等が増加。災害対策、防災対策が必要。 ・人口減少対策が必要。国境離島なので人の居住が大切。 ・安心して産業を続けられる環境づくり。雇用を生み続けるまちづくり。 ・インフラ等はメンテナンスを視野に入れて造る。 ・エネルギーに頼らない昔ながらの生活の知恵や技能が残る。 <p>【12 つくる責任・つかう責任】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・島民がまず責任を持って持続可能な生活を心掛ける。 ・ゴミの分別がゆるい。 ・モラルの問題+モノを大事に+山を大事という島民のマナー・モラルが重要。 <p>【17 パートナーシップ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国境の島。隣国との交流を継続。 |

第2回 市民ワークショップ は、8月25日(水)19時からです。ぜひご参加ください。テーマ「SDGs 達成のために必要な取り組み・アイデアだし」*関心のあるテーマごとに分かれて話し合います。